

ナイソー

como lite
コモ・ライト

como space
コモ・スペース

取扱説明書

製品保証書付

このたびは、イナバ製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みください。
お読みになったあとは、いつでも使用可能な場所に**大切に保管**してください。

もくじ

1. 製品の仕様	P.1
2. 安全にお使いいただくために	
2-1. 設置場所の制限	P.2
2-2. 組立・施工	P.3
2-3. 使用上の注意	P.4 ,P.5,P.6
2-4. 収納物について	P.7
2-5. お手入れ方法	P.8,P.9
3. 操作方法	P.10,P.11
4. 故障かなと思ったら / 定期的にご確認ください	P.12
5. 内部への取付方法	P.13
6. イナバ製品サービスシート	P.14
7. 製品のお問い合わせ先	P.14
8. イナバ製品保証書	P.14,P.15

*保証期間中でも有料修理となる場合がございます。詳しくは製品保証の内容を参照してください。

*この取扱説明書を紛失された場合は、販売店又は当社営業所まで、ご請求ください。

*この製品を譲渡される場合は、次の所有者にこの説明書を必ず添付して譲渡してください。

1. 製品の仕様

本体の積雪強度

積雪強度と雪下ろしの目安

一般型の場合・・・1200N/㎡(120kgf/㎡) 雪下ろしの目安：60cm以下

多雪型の場合・・・3000N/㎡(300kgf/㎡) 雪下ろしの目安：100cm以下

高さはあくまで目安であり、雪の比重や環境により変化しますので、早めに雪下ろしを行ってください。

単位積雪荷重 一般型：積雪量1cmあたり20N/㎡ 多雪型：積雪量1cmあたり30N/㎡

本体の耐風圧強度

[como space]

基準風速38m/s(地表面粗度区分Ⅲ)地域への設置を想定し、風圧力1040N/㎡に対して安全を確認したものです。

[ナイソー・como lite]

基準風速34m/s(地表面粗度区分Ⅲ)地域への設置を想定し、風圧力830N/㎡に対して安全を確認したものです。

床の耐荷重

5000N/㎡(500kgf/㎡)

※集中荷重・衝撃に耐えるものではありません。

棚・カウンターの耐荷重

・棚の耐荷重

2000N/㎡(200kgf/㎡)

※集中荷重・衝撃に耐えるものではありません。

※耐荷重は棚板を2段設置した場合の1枚あたりのものです。

・カウンターの耐荷重

標準カウンター：2000N/㎡(200kgf/㎡)、半カウンター：1000N/㎡(100kgf/㎡)

※集中荷重・衝撃に耐えるものではありません。

製品の特性

本製品は鋼製であることや現地組立方式を特徴としていることから、下記の現象が発生する場合があります。

- ・雨音や熱伸縮による金属製品特有の音鳴り。
- ・床板同士の微細な隙間や段差、床鳴り。

2. 安全にお使いいただくために

ここに記載してある事項は、人やものに対して危害、損害を未然に防止し、製品をより安全かつ正しくお使いいただくためものです。誤った取扱いをすると、本製品に故障が発生したり、性能が発揮できない場合があります。

次の内容(表記を)よく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

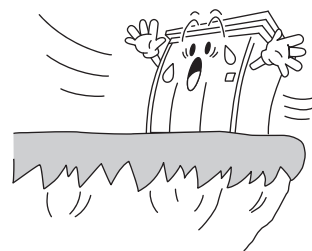
表示	意味
 警告	安全のために必ずお守りください。死亡・重傷の原因になります。
 注意	安全のために必ずお守りください。中程度の傷害、軽傷・物的損害の原因になります。
記号	意味
	強制(必ずしなければならないこと)を示します。
	禁止(してはいけないこと)を示します。

2-1.設置場所の制限

設置禁止の場所

⚠ 警告

- ⊗ 崖の縁や屋上など強風の影響を受け、安全の確認ができない場所
→ 強風により転倒、落下の可能性があります。
- ⊗ 避難経路をふさいでしまう場所
- ⊗ 適切な転倒防止工事のできない場所



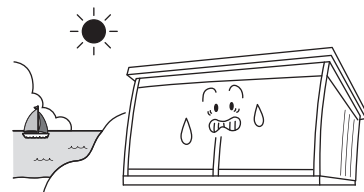
⚠ 注意

- ⊗ 家からの雪や雨水が直接本製品の屋根に落ちてくる場所
→ 製品の変形・破損により、雨もりの原因となり、収納物に被害を与えます。
- ⊗ 給湯器の排気口付近
→ 強い腐食性ガスにより、塗装が侵され腐食の原因となります。



設置に注意が必要な場所

- ・木の下付近など枯葉が積もりやすい場所
→ 雨漏りや腐食の原因となるため、枯葉が屋根や雨といに積もらないように掃除をしてください。
- ・芝生の上や整地・転圧がされていない場所
→ 戸当りが悪くなる原因となります。整地や転圧をしてください。
- ・隣地境界線付近
→ 雨水の排水・跳ね返り、落雪、日照の妨げなど近隣への配慮が必要です。
- ・日陰になりやすい場所や地面が土など湿気の影響を受けやすい場所
→ 結露・カビの発生原因となる場合があります。
- ・地面が凍結・凍上（地面の中の水分が凍って盛り上がる状態）する場所
→ 戸当りが悪くなる原因となります。実情に合わせた基礎工事を行ってください。
- ・薬品・融雪剤などの影響を受ける場所
→ 本体の変色や腐食の原因となります。こまめに拭き掃除をしてください。
- ・塩害を受ける場所（海沿いの地域など）
→ こまめに拭き掃除をしてください。
- ・屋根の出幅・組立施工や転倒防止工事に必要なスペースが確保しにくい場所



2-2.組立・施工

組立・施工についての注意点

- ❗ 組立説明書に記載の注意事項を守った施工を行ってください。

⚠ 警告

- ❗ 電気配線が必要な場合は電気工事業者に依頼してください。
→電気配線には資格が必要です。
- ❗ お客様が組み立てられた際には、ボルト・金具類の付け忘れやゆるみがないか確認してください。
→製品本来の強度が確保できなくなります。
- ❗ 組立説明書に記載の転倒防止工事(アンカー工事)が行なわれているかご確認ください。
→強風などにより転倒し、ケガや死亡事故、物損事故などにつながります。

⚠ 注意

- ❗ 地域の実情に合わせた基礎や転倒防止工事を必ず行ってください。
- ❗ 布基礎には換気口を設けるなど床下の換気に配慮した上で、地面からの湿気上昇を防ぐための防湿シートを敷き込んでください。
→床の腐食につながります。

2-3.使用上の注意

使用方法についての注意

⚠ 注意

- ❗ 扉・窓・ドア・掃き出し窓の開閉は、^{とって}把手に手を掛け手足を挟まないように注意してください。
また、周囲に人がいないことを確認してから開閉を行ってください。
→ケガの原因となります。
- ❗ 扉・窓・ドア・掃き出し窓を閉めた時には、閉まりきったことを確認してください。
→雨が入る原因となります。
- ❗ 両開きドアを閉める時は、必ず上下のフランス落としを操作して子扉を固定してください。
→フランス落としが固定されていない状態で施錠をしてもドアが開くため、ケガ、破損、雨が入る等の原因となります。
普段は、子扉が開かないようフランス落としを掛けてください。
- ❗ 床が濡れた場合はすぐに拭き取ってください。
→水濡れを長時間放置すると、床の変形・変色の原因となります。また、濡れた床は滑りやすいので注意してください。
- ❗ 床の上に脚付きの重量物を収納する場合は、脚の下に丈夫な板などを敷いて床への集中荷重を避けてください。
→集中荷重がかかると床が変形する場合があります。
- ❗ なるべく庫内を空にしないでください。
→強風などにより転倒のおそれがあります。
- ⊘ 床、棚、カウンターには耐荷重以上、物を載せないでください。また衝撃を与えるような物の載せ方はしないでください。
→耐荷重以上の品物や強い衝撃を加えると、破壊・変形しケガなどの原因となります。
耐荷重についてはP.1をご確認ください。
- ⊘ 扉・掃き出し窓の開閉に支障をきたすような収納物の詰め込みはしないでください。
→荷崩れにより扉を圧迫し、脱輪によるケガや破損の原因となります。
- ⊘ 収納物が扉・ドア・掃き出し窓に倒れ込むなどして扉が開かなくなった場合、強引に開けようとしないでください。
→強引に開閉すると扉が脱落し、ケガなどの原因となります。また、収納物が飛び出してくるおそれがあります。
- ⊘ 重量物を移動させる時は、引きずらないでください。
→床の損傷の原因となります。

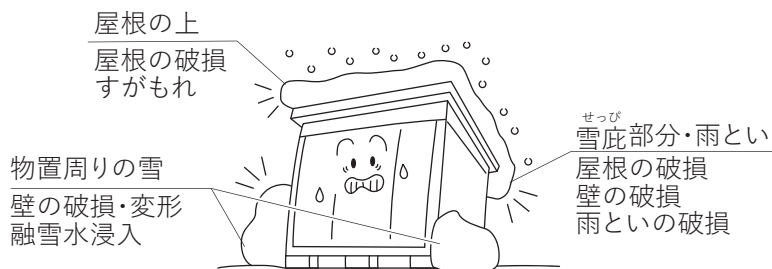
土足の使用やキャスター付き家具の使用、テーブルやイスなどの引きずりは、床の損傷の原因となります。

→上履きを使用することやカーペットを敷くことで、床の損傷を軽減できます。

→屋外からの出入り口など砂や水掛かりが想定される箇所では、マットなどを敷くことで床表面を保護できます。

空気清浄機の使用により発生したオゾン物質は、部材の劣化を早める原因となる場合があります。

雪に関する注意



早めの雪下ろしを!!

※雪下ろしの目安の高さはP.1の「本体の積雪強度」を参照してください。

⚠ 警告

❗ **雪下ろしは早めにしてください。**

- 限界を超えると本体の変形・破損によりケガや死亡事故、あるいは収納物の破損などの事故につながります。
- 長期間屋根に雪が載った状態が続くと屋根接触面の雪が板状の氷となり、解けた水が屋根裏や室内へ浸入すること(すがもれ)があります。

❗ **雪庇^{せっき}の雪下ろしも忘れずにしてください。**

- 屋根後部で雪が溜まり、巻き込み本体や雨といを破損させるおそれがあります。

*雪庇とは屋根に積もった雪が大きくなり建物からせり出している状態

- 雨といが凍り、変形・破損の原因となります。

❗ **屋根の上には乗らずに雪下ろしをしてください。**

- やむを得ず屋根に乗る場合は、足元が滑りやすいので十分注意の上作業してください。

⊘ **雪下ろしのために水をかけないでください。**

- 水を含んだ雪は重くなり、本体破損の原因となります。

⚠ 注意

❗ **製品の周りの雪や錠前、レールについている雪も取り除いてください。**

- 周囲に堆積した雪は、側圧による変形・破損につながる他、氷塊となり壁面からの融雪水浸入・凍結の原因となります。
- 錠前や扉の操作ができなくなる原因となります。
- 雨といは凍結により破損するおそれがあります。

台風・強風時に関する注意

⚠ 警告

❗ **台風や強風時は、扉・窓・ドア・掃き出し窓がはずれたり開くことがありますので、必ず施錠してください。**

- ドア・掃き出し窓などの飛散により、ケガや収納物の破損などの事故につながります。

❗ **台風や強風時にドアを開閉すると、風にあおられて勢いよく開閉することがあり危険です。十分注意してください。**

- 手足を挟まれるなどの事故につながります。

⚠ 注意

❗ **台風や強風時、横殴りの雨の時は、給気パネルのガラリは閉めてください。**

- 雨水が浸入するおそれがあります。雨風がおさまった後はすみやかにガラリを開(OOPEN)状態としてください。

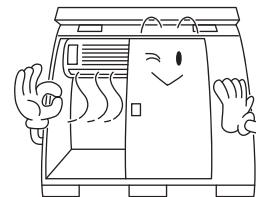
※給気ガラリの操作方法は、P11を参照してください。

台風や強風時、性能以上の過酷な条件になった場合には、窓枠などから漏水が発生することがあります。

結露についての注意

- ❶ 結露は外気温と内気温の温度差によって発生する自然現象です。ご使用の間は、結露の発生を軽減させるために下記の事項を心掛けてください。

- ・こまめに換気をおこない、湿気を逃す
- ・外気との温度差を小さくする
- ・水蒸気の発生を減らす



⚠ 警告

- ❶ 暖房器具にはエアコンをお使いください。

→石油やガスを燃焼させて暖めるストーブやガスファンヒーターは特に結露が発生しやすいため、使用しないでください。

⚠ 注意

- ❶ 窓ガラスやサッシ、内装材等に結露が発生した場合は放置せず、雑巾やタオルなどですみやかに拭き取ってください。

→製品の変形・変色・腐食・劣化を促進する原因となります。

使用目的以外の使用は禁止

⚠ 警告

- ❶ 本製品の中やその付近で子供を遊ばせないでください。

→ケガや事故につながります。

- ❶ 屋根に物を載せたり、ぶら下がったりしないでください。

→物が落ちてくる事があり、ケガや破損の原因となります。



その他の注意

⚠ 警告

- ❶ 改造や解体移設・処分をご希望の場合は、専門業者にご相談ください。

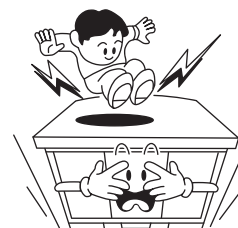
→みだりに改造すると、ケガや死亡事故につながります。

- ❶ 屋根には必要な場合を除いて、乗らないでください。乗る場合は足元に十分注意し、飛び乗ったり跳びはねたり絶対にしないでください。

→転落したり、ケガ、雨もりなどの原因となります。

- ❶ 室内で火気を使用しないでください。

→内装材は直接火気にさらすと燃焼するものがあり、火災の原因となります。



⚠ 注意

- ❶ 本製品の外壁などには物を立てかけないでください。

→強風などにより倒れて危険です。また腐食の原因となります。

- ❶ アイロンなど高温のものを製品に近づけないでください。

→変形や劣化、破損の原因となります。

直射日光により外壁が熱くなる場合があります。やけどに注意してください。

窓部にはカーテンを取り付けるなど、室内へ長時間日光が当たらないよう配慮してください。

→日焼けにより内装材の変色や色あせ、ひび割れの原因となります。

本製品の使用初期は、換気や通風を十分行うように心掛けてください。

→新しい家具やカーテンなどには化学物質を発散するものがあります。

2-4. 収納物について

収納物と収納方法についての注意点

常温倉庫として使用する場合は、温度・湿度の変化で影響を受けやすい物の収納に注意してください。

⊖ 貴重品は収納しないでください。

⊖ 下記の収納物は温度、湿度（結露、カビ）・ほこり・小動物・虫の影響を受けやすいため、収納を避けてください。

- ・衣類、人形
- ・精密機器等
- ・飲食品（なまもの・穀物等）
- ・ガソリン等揮発性の高い可燃物
- ・その他変質、変色するもの

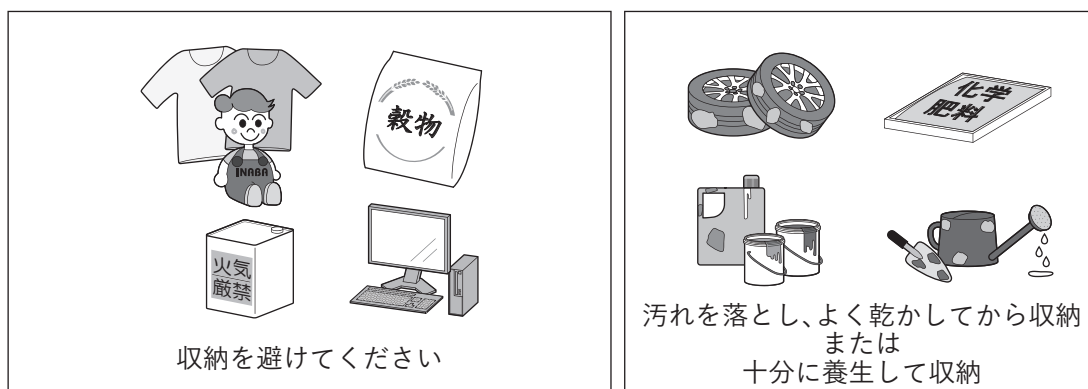
❗ スプレー缶など温度の影響を受けるものについては、記載されている注意事項、保管方法に従ってください。

❗ 湿気やほこりを嫌うものを収納する場合は、湿気やほこりの影響を受けないようにビニール袋で密封するなど、十分に養生してください。

❗ 家電製品や大切なものを収納する場合には段ボール箱やビニール袋などで適切な保護をして収納してください。

❗ 下記の収納物は本製品へ悪影響を与えるおそれがあるため収納を避けるか、外側に付着している汚れをしっかりと落とし、よく乾かしてから収納するなど、十分な養生をして収納してください。

- ・融雪剤などが付着したままのタイヤ
- ・農薬、塗料缶、化学肥料、園芸用品（洗っていない、または濡れている状態）



❗ 収納方法、保管方法については、各収納物に添付の取扱説明書も参照してください。

2-5.お手入れ方法

禁止事項

本製品にシンナー、ベンジン、アルコール、殺虫剤などの揮発性のものをかけないでください。

→塗装のはげや光沢が失われたり、樹脂部品のひび割れが発生する場合があります。

本製品にホースやバケツなどで勢いよく水をかけないでください。

→庫内に水が入ります。

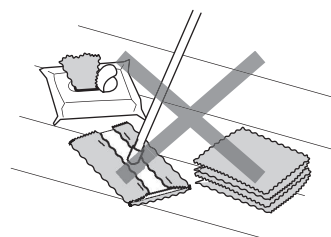
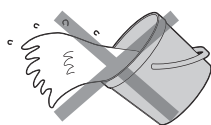
鍵穴には市販の潤滑油、シリコンスプレーは使用しないでください。

→油にほこりが付着して故障の原因となります。

床に化学雑巾を長時間放置しないでください。

→床が変色するおそれがあります。

内装材は水をかけたり、力強く拭いたりしないでください。



お手入れ方法

[全体]

- ・塗装の劣化を抑えるために、汚れたら水拭きやワックスがけなどをしてください。
- ・塩害地や交通量の多い道路沿いは、塩分や排気ガスの影響でサビが進行しやすいのでこまめにお手入れしてください。
- ・ボルトのゆるみがないか定期的に確認してください。万が一、ゆるみがあった場合は、ボルトを締めなおしてください。

[室内]

- ・定期的に換気を行ってください。
- ・製品内部に結露が発生した場合は放置せず、雑巾やタオルなどですみやかに水分を拭き取ってください。
※結露は自然現象です。製品の設置場所・環境によっては結露が発生する場合があります。
- ・日常のお手入れは、から拭きでゴミやほこりを掃除してください。
- ・ひどい汚れの場合は、固く絞った布で拭き取るか、うすめた中性洗剤を使用して汚れを落としてください。

[屋根・雨とい]

- ・屋根や雨といには枯葉やゴミがたまるため、定期的に掃除してください。

[錠]

- ・黒鉛粉(鉛筆の芯の粉)や市販の鍵穴専用潤滑剤を用いてお手入れしてください。
※市販の潤滑油、シリコンスプレーは、使用しないでください。



[フランス落とし]

- ・フランス落とし受には土やゴミがたまるため、定期的に掃除してください。

[扉・掃き出し窓・ドア・窓]

- ・下枠・戸車の泥やゴミを取り除いてください。戸車がきしむ場合は、戸車に市販の潤滑剤をさしてください。

[本体に傷がついたら]

- ・なるべく早く塗料で補修してください。
- ・サビが発生している時はサンドペーパーでサビを落としてから補修してください。
(同じ色の塗料をご希望の場合は、お買い求めになった販売店までご連絡ください。)
- ・桁前、桁後、妻板、梁部のサビが進行すると、本体が倒壊するおそれがあります。定期的に確認してください。
サビが進行してしまった場合はお買い求めになった販売店までご相談ください。

[ガラスに傷がついたら]

- ・ガラス表面の傷や小さなヒビが原因でガラスが割れる場合があります。お早めにお買い求めになった販売店までご相談ください。

[鍵について]

- ・鍵は、ドアは3枚、扉、掃き出し窓には2枚付いています。鍵の紛失に備えて、1枚は大切に保管してください。
また、巻末のイナバ製品保証書に鍵番号を控えておいてください。
- ・鍵番号は鍵に記載しております。
- ・鍵を紛失した場合は、イナバ製品保証書に控えた鍵番号を確認の上、お買い求めになった販売店までご連絡ください。

[修理が必要な場合は]

- ・サビや打こんによる部品の取り替え、修理が必要な故障の場合はお買い求めになった販売店までご連絡ください。
取り替えパーツの供給は生産中止後10年までとさせていただきます。

[消耗部品について]

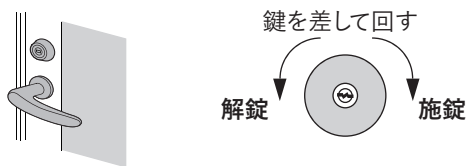
- ・扉、掃き出し窓、ガラス窓についている戸車とスライダーは消耗品です。開閉時に異音やきしみがある場合は部品の取り替えが必要となります。部品の交換が必要な場合はお買い求めになった販売店までご連絡ください。

3. 操作方法

框ドア・フラッシュドア・両開きドアの施錠・室内のツマミ操作について

〈外側からの操作方法〉

鍵を差して回すと施錠・解錠することができます。

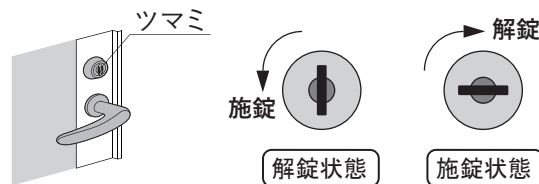


鍵を抜くときは、最初に差し込んだ状態まで回し戻してから抜いてください。

※両面開きドアの子扉は必ずフランス落としを施錠してください。

〈室内からの操作方法〉

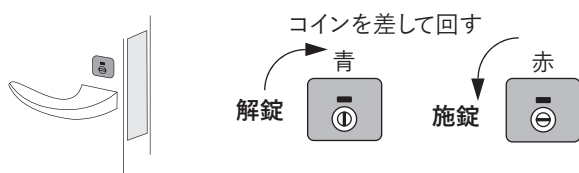
室内のツマミを回すと施錠・解錠することができます。



室内ドアの施錠・室内のツマミ操作について

〈外側からの操作方法（非常時）〉

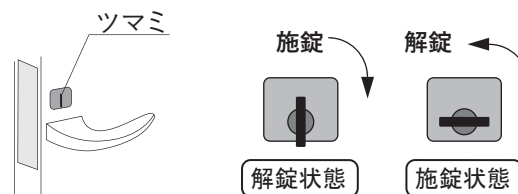
コインを差して回すと施錠・解錠することができます。



非常時以外は使用しないでください。

〈室内からの操作方法〉

室内のツマミを回すと施錠・解錠することができます。

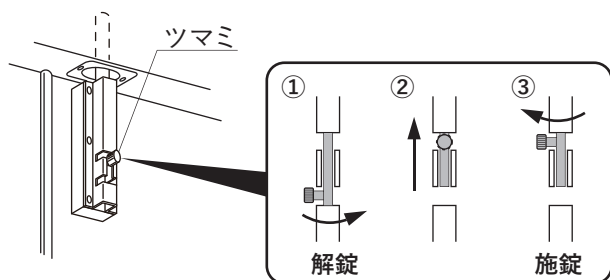


両開きドアのフランス落とし操作について

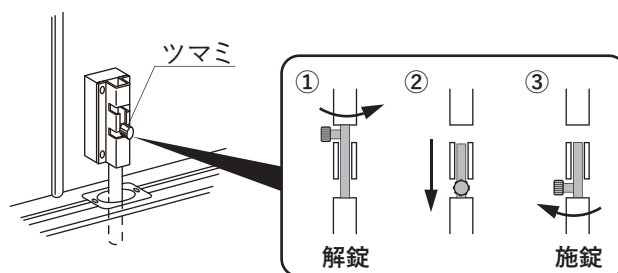
室内のツマミを動かし、開閉操作してください。

ドアが開くおそれがあるため、使用時以外は必ず上下とも施錠状態としてください。

〈上側の操作方法〉



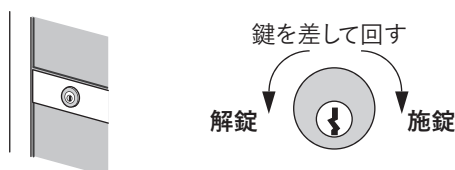
〈下側の操作方法〉



掃き出し窓の施錠・室内の操作について

〈外側からの操作方法〉

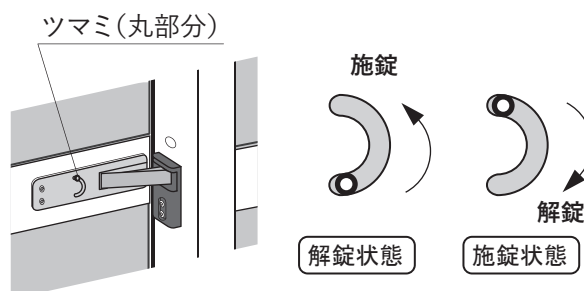
鍵を差して回すと施錠・解錠することができます。



鍵を抜くときは、最初に差し込んだ状態まで回し戻してから抜いてください。

〈室内からの操作方法〉

室内のツマミを動かすと施錠・解錠することができます。



扉の施錠・仮ロック操作について

錠は鍵を使わずに、仮ロックできる機構が付いています。下記方法に従って施錠してください。

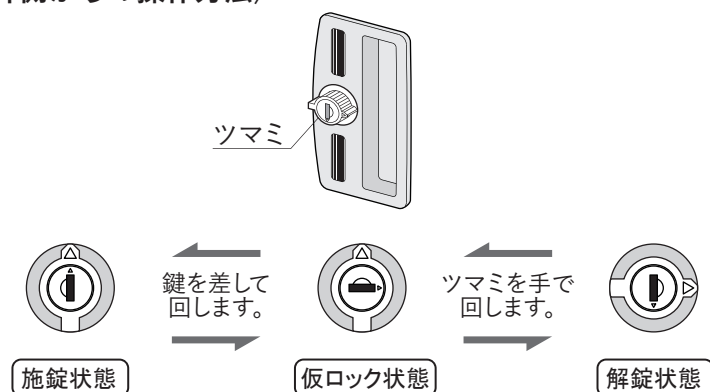
⚠ 警告

❗ 外側から施錠(施錠状態)をすると室内からは解錠することができなくなります。施錠する前に必ず室内を確認してください。

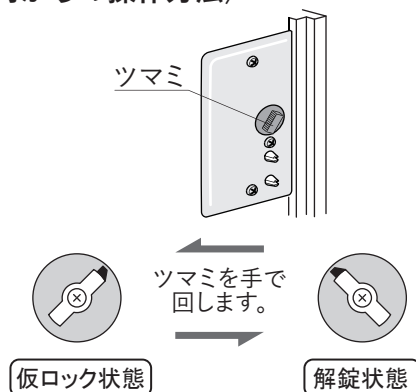
⚠ 注意

❗ 仮ロック状態では鍵はかかっておりません。施錠の際は必ず鍵を使ってください。

〈外側からの操作方法〉



〈室内からの操作方法〉

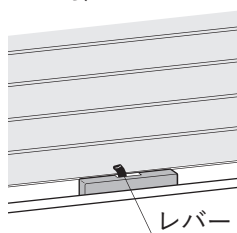


※説明は左開き(標準開き)のイラストです。

右開き(逆開き)の場合は180度回転した状態になりますが、操作方法は同じです。

雨戸シャッターの操作について

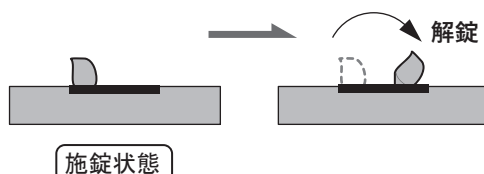
〈開ける時〉



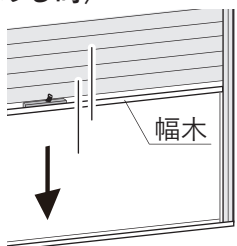
室内のレバーを解錠の方向に倒しながら幅木を少し持ち上げると解錠します。

※その後はレバーから手を放しても操作できます。

幅木の中央を持ってゆっくりと持ち上げてください。



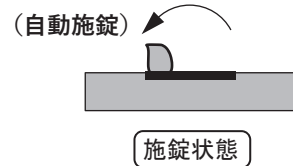
〈閉める時〉



幅木の中央付近を持ってゆっくりと降ろしてください。

幅木が下まできたらやや強めに降ろしてください。自動で施錠されます。

シャッターを閉めたとき、施錠されていることを必ず確認してください。



⚠ 注意

シャッターを閉めると自動で施錠されるため、外側からシャッターを閉める操作はしないでください。

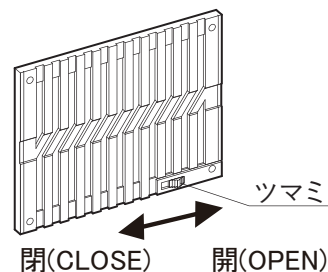
施錠されると外側からは解錠することができなくなります。

給気パネルのガラリ開閉操作について

室内のツマミを持ってガラリを動かし、開閉操作してください。

通常時は室内換気のため、給気ガラリは開(OPEN)状態としてください。

台風や強風時、横殴りの雨の時は、室内へ雨水が浸入するおそれがあるため、必ず閉(CLOSE)状態としてください。



4. 故障かなと思ったら / 定期的にご確認ください

ドア・両開きドア

[ドアが閉まりきらない・ガタつきがある場合]

ドアの組立説明書に従って、ストライキ・丁番を調整してください。

[閉まりにくい場合・大きな音をたてて閉まる場合]

ドアクローザーの取付説明書に従って、ドアクローザーを調整してください。

窓ガラス・掃き出し窓

[ガラス扉の開閉操作が重い場合]

窓ガラス・掃き出し窓の組立説明書に従って、戸車を調整してください。

[ガラス扉が容易に持ち上がる・レールからはずれそうな場合]

窓ガラス・掃き出し窓の組立説明書に従って、戸車を調整し、はずれ止め調節ねじを締めつけてください。

[クレセント(カギ)がガタつく場合]

窓ガラス・掃き出し窓の組立説明書に従って、クレセントを調節してください。

扉

[扉の戸当りが悪い場合]

扉の組立説明書に従って、戸当りを調整してください。それと同時に、本体が基礎からズレたり、浮いたりしていないかを確認してください。

調整しても直らない場合や、ズレや浮きが大きい場合は、水平の出し直しが必要になります。お買い求めになった販売店までご相談ください。

[扉の開閉が重くなったり、ガタつくなどの異常を感じた場合]

スライダー(扉上部品)や戸車(扉下部品)のはずれや破損が無いかを確認し、必要に応じて交換してください。また上下のレールから扉がはずれやすい状態になっていないかを確認してください。

※敷居(レール)の泥やゴミも取り除いてください。(扉の脱輪による破損の原因となるため)

〈確認方法〉

(1) 扉をはずす

スライダーのでっぱりをレールの穴のある部分に差し込める位置に扉を動かし、上へ持ち上げてから外側にはずします。

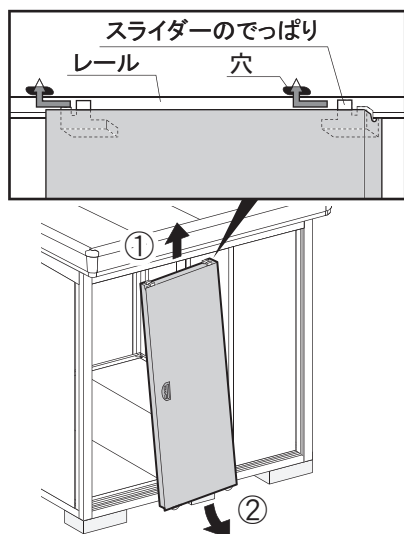
(2) 戸車、スライダーの確認

割れやヒビ、汚れなどがいないか確認してください。

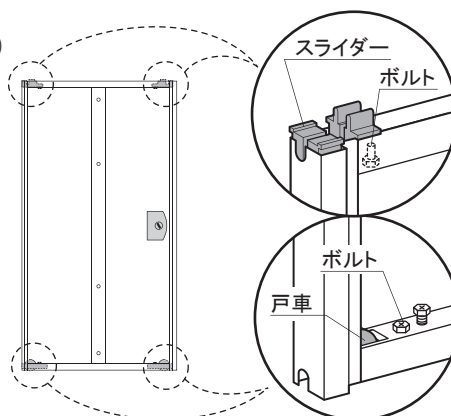
(3) 戸車、スライダーの交換

必要に応じて、ボルトをはずし交換してください。

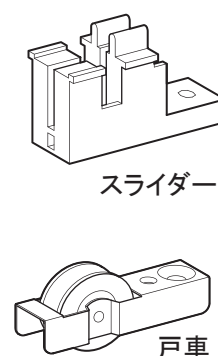
(1)



(2)



(3)



[扉の錠のツマミが回らない、回りにくい場合]

扉を10cm程度開けた状態で、錠のツマミを操作してください。

ツマミが正常に動く場合 : 戸当りが悪い可能性があります。「扉の戸当りが悪い場合」を参照して調整してください。

ツマミが動かない場合 : 錠の故障が考えられます。お買い求めになった販売店へお問い合わせください。

5. 内部への取付方法

カーテンレールの取付

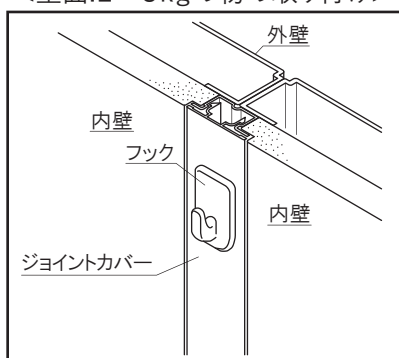
カーテンレールを取り付ける場合は、ガラス窓枠上のスチール部(額縁)に鉄板用ビスを使って取り付けてください。



壁面、天井面に物を固定する時は

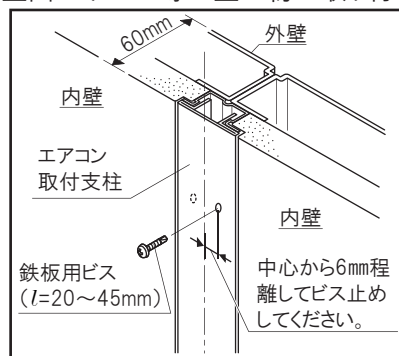
壁面、天井面は材質の関係上、クギや木ネジを使用しても効き目がありません。取り付けの際は下の例を参考にしてください。

<壁面:2～3kgの物の取り付け>



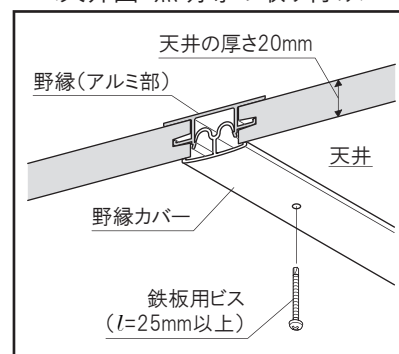
内壁と内壁の継ぎ目のジョイントカバーを利用してください。

<壁面:エアコン等の重い物の取り付け>



エアコン取付支柱(鉄板製)をご利用ください。

<天井面:照明等の取り付け>



天井面への取り付けの際は、野縁(アルミ部)をご利用ください。

6. イナバ製品サービスシート

修理が終わりましたら、販売店で●印箇所をご記入ください。

●不具合箇所	●修理内容	お客様 確認印	●修理完了日
			/ /
			/ /

7. 製品のお問い合わせ先

[製品のお問い合わせは各営業所で承ります。]

●札幌営業所

担当地域:北海道
〒003-0802
北海道札幌市白石区菊水2条2-2-12-6F
TEL:(011)799-1780 FAX:(011)799-1781

●仙台営業所

担当地域:青森・秋田・岩手・宮城・山形・福島
〒984-0002
宮城県仙台市若林区卸町東3-4-15
TEL:(022)287-1000 FAX:(022)287-1783

●東京営業所

担当地域:東京・神奈川・埼玉・栃木・群馬・山梨・長野・新潟
〒146-8543
東京都大田区矢口2-5-25
TEL:(03)3759-5111 FAX:(03)3759-5317

●千葉営業所

担当地域:千葉・茨城
〒270-1455
千葉県柏市金山1000
TEL:(04)7192-0625 FAX:(04)7192-0851

●静岡営業所

担当地域:静岡
〒425-0092
静岡県焼津市越後島345-2
TEL:(054)620-7811 FAX:(054)620-8411

●名古屋営業所

担当地域:愛知・岐阜・三重・富山・石川・福井
〒484-0888
愛知県犬山市羽黒新田字笹野1
TEL:(0568)67-3771 FAX:(0568)67-7118

●大阪営業所

担当地域:大阪・京都・奈良・滋賀・和歌山・兵庫・香川・徳島・高知
〒663-8142
兵庫県西宮市鳴尾浜1-6-17
TEL:(0798)43-1311 FAX:(0798)43-1318

●広島営業所

担当地域:岡山・広島・山口・鳥取・島根・愛媛
〒731-3167
広島県広島市安佐南区大塚西5-3-23
TEL:(082)849-6688 FAX:(082)849-6687

●福岡営業所

担当地域:福岡・佐賀・長崎・大分・熊本・宮崎・鹿児島・沖縄
〒813-0023
福岡県福岡市東区蒲田3-18-35
TEL:(092)663-2270 FAX:(092)663-2273

 株式会社 **稲葉製作所**
本社 〒146-8543 東京都大田区矢口2-5-25

8. イナバ製品保証書

■保証内容

正常な組立、かつ取扱説明書に従った正常な使用状態において、製造上の責任による使用上支障をきたす欠陥があった場合、保証期間内であれば下記に例示する免責事項を除き、無償で修理いたします。

■保証期間

お買い上げ日より5年間。ただし、下記の場合はお買い上げより2年間。

- ①塗装の剥離、錆
- ②電装部品の不具合

■免責事項

- ①天災その他不可抗力(火災・地震・噴火・水害・雪害・落雷・暴風雨・地盤沈下等)による損傷や不具合
- ②犯罪などの不当な行為、暴動や破壊行為に起因する損傷や不具合
- ③お客様自身の使用上の誤りや維持管理を行わなかった事に起因する損傷や不具合
- ④専門業者以外による修理、改造、移設等に起因する損傷や不具合
- ⑤屋上等、風が強くあたる場所に設置して発生した場合の損傷や不具合
- ⑥強度基準を超えた条件下での使用による損傷や不具合
- ⑦組立説明書に記載している転倒防止に必要な工事がなされていない場合の転倒事故による損傷や不具合
- ⑧犬、猫、ねずみ、鳥等の小動物、昆虫、つるや根など植物に起因する損傷や不具合
- ⑨周辺の自然環境や使用環境に起因する結露、腐食又はその他の不具合
 - ・海岸付近や融雪剤等の塩害による腐食
 - ・ガス給湯器等の排気ガス、温泉地等の地域における強い腐食性ガスによる腐食
 - ・大気中の砂塵、煤煙、各種金属粉、亜硫酸ガス、アンモニアなどに起因する腐食
- ⑩隣接する建物や外構の変形等製品以外に起因する損傷や不具合
- ⑪消耗品の劣化に伴う不具合 例)戸車の劣化による扉の不具合やリモコン等の電池消費による不動作
- ⑫使用に伴う接触部分の塗装やめっきの摩耗、傷、剥離、又はこれらに伴う錆等の不具合
- ⑬経年による塗装の劣化や樹脂、内装材の色あせによる外観上の変化
- ⑭軟弱地盤や寒冷地等、設置する場所の地盤に適した基礎施工を行わなかった事に起因する損傷や不具合
- ⑮機能上支障のない音、振動などの感覚的現象
- ⑯本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合
- ⑰本書の提示がない場合

*本保証書は日本国内においてのみ有効です。

*保証期間経過後の修理等について、ご不明な点は、お買い求めになった販売店へお問い合わせください。

*当社では有償契約のメンテナンスは行っておりません。

イナバ"製品保証書

型 式 (機種名)	積雪タイプ(○をつけてください。) ・一般型多雪型共通タイプ ・一般型 ・多雪型
保証期間	お買い上げ日より 5年間 (塗装、電装部品等は2年間)
お買い上げ日	年 月 日
製造番号	
鍵番号	
お客様	ご住所 電話 ()
	お名前 様
販売店	住所・店名 電話 ()
	住所・店名 電話 ()
施工店	住所・店名 電話 ()
	住所・店名 電話 ()

本保証書は、保証期間中にお客様の正常な使用状態において、使用上支障をきたす欠陥があった場合は、本書記載内容により修理させていただくことを約束するものです。したがって、この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。※修理はお買い求めになった販売店に必ず本保証書をご提示の上、修理をご依頼ください。なお、ご面倒をおかけ致しますが、お客様で、お買い上げ年月日、お名前をご記入の上、ご購入時の領収書と一緒に大切に保管してください。